

令和4年第6回

島田市教育委員会定例会

令和4年6月29日



## 令和4年第6回島田市教育委員会定例会日程

日時：令和4年6月29日（水）午後2時00分～午後4時00分

会場：島田市役所本庁舎 第3委員会室南

1. 開 会
2. 会期及び会議時間の決定
3. 会議録署名人の指名
4. 教育部長報告
5. 事務事業報告
  - (1) 教育総務課 (2) 学校教育課 (3) 学校給食課 (4) 社会教育課
  - (5) スポーツ振興課 (6) 図書館課
6. 連携報告
  - (1) 文化振興課 (2) 博物館課
7. 付議事項
  - (1) 島田市教育委員会傍聴人規則の一部を改正する規則の制定について
8. 協議事項
9. 次回教育委員会定例会における協議事項の集約について
  - (1) 事務局から提案するもの
  - (2) 各委員が提案するもの
10. 報告事項
  - (1) 令和4年5月分の寄附受納について（教育総務課）
  - (2) 令和4年5月分の生徒指導について
  - (3) 令和5年島田市はたちの集い実施概要について
11. その他
  - ・会議日程について
  - 次回 第7回島田市教育委員会定例会
  - 日時 令和4年7月29日（金）午後2時00分～午後4時00分
  - 会場 島田第一中学校 地域連携室
  - 次々回 第8回島田市教育委員会定例会
  - 日時 令和4年8月25日（木）午後2時00分～午後4時00分
  - 会場 7号館（旧市庁舎）第3号議室
12. 閉 会



# 教育部長報告



## 一 般 質 問 (令和4年6月市議会定例会)

### 3. 5番 石川 晋太郎 議員 (一問一答)

#### 1. 第3日曜日の「家庭の日」と学校施設(体育施設)の開放について

静岡県及び県内各市町では、昭和40年代に家庭の役割などを見つめ、家族のコミュニケーションを深めるため、毎月第3日曜日を「家庭の日」と定めた。しかし、子供を取り巻く家庭環境や、社会環境が時代の流れとともに大きく変化していることを踏まえ、県はキーワードをコミュニケーションとし、家族みんなでもう一度家庭の在り方を見つめ直す機会として制度をリニューアルした。現在では、家族や家庭の在り方の多様性に対応するため、これまでの第3日曜日という特定日を廃止し、各家庭の事情に合わせ、月の中で一日、任意で「家庭の日」を設ける制度となっている。また、県内各市町においては、現在この制度を設けていない市町も多数存在する。こうした状況を受け、当市の「家庭の日」の在り方について、以下質問する。

#### <質 問>

(1) 当市における「家庭の日」が、現在どのような制度となっているか、その目的や期待し得る効果も含め伺う。

#### <答 弁>

「家庭の日」は、県が要綱で定めたもので、当初、第3日曜日がこれに充てられていましたが、平成23年に、家族のライフスタイルや意識の変化、就労形態の多様化を受けて、各家庭で状況に応じて独自に設けるものとなりました。

この変更之际、本市では、市民への意識付けを図るためには、日を設定した方が明瞭であると考え、従来どおり第3日曜日を「家庭の日」とすることとし、現在に至っています。

本市としては、青少年に関するさまざまな問題の一因が家庭環境にあるとの認識から、「家庭の日」を、例えばキャンプや買い物などを通して家族が一緒に過ごし、コミュニケーションを深めることで家庭を振り返る機会とし、それぞれの家庭にあった過ごし方を楽しんでいただきたいと思います。

#### <質 問>

(2) 「家庭の日」と大きく関係性を持つ、現在の学校施設(体育施設)の開放状況について伺う。

#### <答 弁>

第3日曜日は「家庭の日」を实践する日として、原則、体育館等の利用は御遠慮いただいています。

この趣旨を御理解いただき、それぞれの利用団体が「家庭の日」の代替え日を別の日に設けることにより、第3日曜日も御利用いただけることを可能としています。

#### 4. 10番 村田 千鶴子 議員 (一問一答)

##### 1. 教育長の教育行政に対する所信について

令和4年度も本格的に行政を執行する時期を迎えた。新教育長に就任された山中教育長に、改めて、今後の教育行政に臨む所信を伺う。

<答 弁>

教育長を拝命して2か月が経ちました。あらためて感じていることは、さまざまな立場の人が大切にされる教育を大事にしていきたいということです。また、教育委員会が所管している学校や他の施設を訪問し、現場の様子を見てきました。その中で、子供たちの学習環境や市民の皆様の生涯学習の充実のために、良い環境を整えていきたいと考えています。

私は、インドネシア共和国やコロンビア共和国で5年間生活した経験から、それぞれの国の文化や伝統を大事にすることが大切であるということを感じています。子供たちにも日本の文化やふるさとを愛する気持ちを育てていきたいと思えます。

学校教育では、児童・生徒が将来の自分の姿をイメージできる「夢育・地育」の実践が有効であると考えています。児童・生徒がそれぞれの夢や目標をもって学校生活を送り「なりたい自分」になれるような教育を大事にしていきます。島田市には、さまざまな分野で活躍している先輩たちが育っています。将来に向かって生きていく子供たちは、身近な先輩たちが、夢を叶えている姿を見て、自分も夢を叶えようと努力する姿をイメージできることが大切です。

学力向上に対する取組はもちろんのこと、問題行動に対する対応、不登校児童・生徒に対する支援等についても、引き続き力を入れていく必要があります。

また、GIGAスクール構想によって1人1台端末が配備され、情報機器を活用できる能力を養っていくことが可能となりました。コロンビアでは1年間リモート学習を実施してきました。その経験を活かし、指導者の育成にも取り組みたいと考えています。

市長戦略部やこども未来部等、市長部局との連携を充実させていきます。島田市の宝であり島田の未来を担う子供たちが健やかに育つように「子育て応援都市 島田」の実現に向け、市民の皆様の信頼や期待に応えていきたいと思っています。

##### 2. 本年度から導入される小学校「教科担任制」に対する当市の方針について

令和3年7月に文部科学省の検討会議は、令和4年度より「小学校での教科担任制」の導入の推進を図ること等を求める「義務教育9年間を見通した教科担任制の在り方について(報告)」を公表した。

高学年限定とはいえ、中学校と同じように教科ごとに先生が替わって学ぶことになるのは大きな変化である。これから国が推進していく小学校での教科担任制における当市としての教育方針について、以下質問する。

<質 問>

(1) 教科担任制になる学年及び教科は何か。



<答 弁>

文部科学省からは、小学校5・6年生の外国語、理科、算数及び体育について優先的に進めるように示されています。本市においても主にその学年、教科で進めたいと考えています。

<質 問>

(2) 県内で導入もしくは先駆けて実施している小学校はあるか。

<答 弁>

浜松市では、平成30年度から2年間、研究指定校を決め、教科担任制の研究に取り組んでいました。他の市町においても、学校独自の試みとして一部教科担任制を取り入れる取組が見られました。

本市の小学校でも数年前から教科担任制を意識し、可能な範囲で取り組んできました。学級担任間で担当教科を交換したり、理科や外国語活動、体育、音楽などの専科教員を活用したりして、一部の学年や教科で実施しています。

<質 問>

(3) 教科担任制のメリット及びデメリットは何か。

<答 弁>

教科担任制のメリットは主に3つ考えられます。

一つ目に、授業の質の向上です。より専門性を持った教師が指導を行うことにより、授業の質が向上することが期待できます。

二つ目に、小学校、中学校の円滑な接続です。中学校での学習・生活に順応しやすくなると思います。

三つ目に、多面的な児童理解です。多くの教員で児童を多面的に見ることが出来ます。また、児童にとっては、相談できる教員が増えるという良さがあります。

デメリットとしては、異なる教科を関連付けたカリキュラムマネジメントの難しさがあります。これまで、小学校では学級担任が原則全教科を教えることにより、異なる教科を関連付けた横断的な学習を進めやすいというメリットがありました。教科担任制を進めることでその利点が損なわれることのないよう、組織的に教科横断的な教育課程の編成を進める必要があると考えます。

<質 問>

(4) 教科担任制導入に当たり課題は何か。

<答 弁>

課題として教員の配置があります。該当教科の専門性をもった教員をバランスよく配置することには難しさがあります。

### 3. 第三小学校学区から進学する指定学校の見直しについて

現在の第三小学校学区は、横井町と栄町の児童は第一中学校へ、それ以外の町内の児童は第二中学校に通学することが指定され、小学校の学区が中学校進学時に分離されるのは第三小学校学区のみとなっている。こうした現状における教育委員会の所見について、以下質問する。

<質 問>

(1) 通学区域を分離することについて

- ① このようになった経緯と理由は何か。
- ② 現状について、どのような問題意識を持っているか。

<答 弁>

昭和32年、島田第一中学校の生徒が増えたことにより、島田第二中学校が開校しました。当時の2校の校舎の規模や人数状況により、位置的に島田第二中学校寄りであった島田第三小学校区の一部を島田第二中学校区としたと考えられます。

現在、進学後の学校において特に問題は起きておらず、2校とも安定した学校運営ができていますと判断しています。

<質 問>

③ 当該地区は、昭和32年に指定学校が別となって以来65年を経過しているが、この間における道路条件、交通防犯、日常生活圏等の環境の変化について、当該地区に係る生徒の通学上の安全確保の観点から、どのように考えているか。

<答 弁>

昭和32年以降、時代の流れとともに住宅や交通量が増え、土地区画整理や道路の整備が進みました。主要道路には歩道も整備されています。また、学校では交通安全を担当する職員を中心に、通学の危険箇所等の確認や点検をしたり、安全について話し合ったりしています。

<質 問>

(2) 通学区域の課題における令和3年11月定例会での「現行の島田市の通学区域の課題はどのように捉えているのか」という私の質問に対する「地域の皆さんが総意で学区を変えていただきたいということについては、これは教育委員会として受け止めなければならない。地域でそのような意思統一が見られた場合については、やはり検討しなければならない」との当時の濱田教育長の答弁について

- ① 上記の答弁について、改めて基本的な考えに相違はないか伺う。

<答 弁>

濱田前教育長が答弁したとおり基本的な考えに相違はありません。

<質 問>

- ② 上記の答弁中、「地域の皆さんが総意で学区を変えていただきたい」との表現があるが、このうち総意とはどのような意味か。
- ③ 上記の答弁中、「地域で意思統一が見られた場合には、やはり検討をしなければならない」とあるが、どのような検討を行うか。

<答 弁>

学区については、地理的状況や、地域社会がつくられてきたという長い歴史により、子供たちの生活は地域に密着しています。そのため、どこの学校でも通学距離の違いは大きくありますが、今の地域と学校という関係は大事にしていかなければならないと考えます。

学区を変えることは、各学校の規模や児童生徒数の推移、将来の学校の統廃合などを視野に入れながら検討していかなくてはなりません。

そのようなことを地域のすべての方々に考えていただき、学区を変えることが必要だと判断し、自治会として御意見をいただくことを「総意」だと考えています。

5. 6番 曾根達裕 議員 (一問一答)

2. 通学路等における交通安全の確保について

令和3年6月に千葉県八街市で、下校中の小学生の列にトラックが衝突し、5人が死傷した事故は痛ましく記憶に残っている。この交通事故を受けて、全国の約1万9,000校の小学校の通学路を対象として、教育委員会、学校、PTA、道路管理者、警察等による合同点検が実施され、令和3年10月末現在の実施状況について、点検中または対策案の検討中である小学校を含め、約1万8,000校(全体の約95%)から報告があった。令和3年12月末で取りまとめた結果は、全国での対策必要箇所数が7万6,404か所、静岡県では1,101か所、本市では6か所で、近隣市町の焼津市では16か所、藤枝市が18か所、牧之原市が30か所、吉田町が9か所、川根本町では7か所である。本市の交通安全対策の状況について、以下質問する。

<質問>

(1) 通学路等の交通安全対策必要箇所の抽出は、何を基準にどのような形で行ったか伺う。

<答弁>

本市では、児童や保護者、自治会からの意見を踏まえて、小学校が点検、報告しています。そのための観点を抽出の基準として示しています。

観点には、「道路が狭い」「見通しが悪い」「大型車が頻繁に通る」等がありますが、観点以外にも「水路に関する事」「道路の修繕に関する事」「駐車場に関する事」等の通学路の実情に応じた報告がされます。

最終的な対策箇所は、関係各課や関係機関で構成される「子供の移動経路交通安全推進会議」において改修の必要性等を検討し、確定します。

<質問>

(2) 合同点検の概要と学校による危険箇所の抽出など、これまでの観点に加え、新たな観点も踏まえてリストアップされている3つの観点到該当した箇所の数と状況について

- ① 見通しの良い道路や幹線道路の抜け道になっている道路など、車の速度が上がりやすい箇所や大型車の進入が多い箇所の数と状況はどうか。
- ② 過去に事故に至らずとも、ヒヤリハットの事例があった箇所の数と状況はどうか。
- ③ 保護者、見守り活動者、地域住民等から市への改善要請があった箇所の数と状況はどうか。

<答弁>

令和3年度、小学校等が点検した箇所において、車の速度が上がりやすい箇所や大型車の進入が多い箇所は29か所ありました。

ヒヤリハットの事例があった箇所は、2か所ありました。

保護者や地域住民等から本市に改善要請があった箇所は、8か所ありました。

<質問>

(5) 教育委員会・学校が実施する対策として、安全教育の徹底やボランティア等による見守り活動、通学路の変更とあるが、登下校時の見守り活動をどのように把握しているか伺う。

<答弁>

市教育委員会では、実際に見守り活動が行われているか確認をしています。活動状況の把握については、地域によって実情が異なるため、学校に委ねていますが、見守り活動は、これまでも継続的に実施されていることを承知しています。

例えば、島田第三小学校区では、40人以上の地区社会福祉協議会の方々を中心にボランティアを募り、通学路の交差点等、広範囲な見守り活動を行っています。

また、島田第四小学校区、島田第二中学校区では、現在60人以上の方々が、通学路の見守り活動を行っています。交通量の多い交差点等で、児童生徒の登下校時間に合わせて活動をしています。昨年8月からは、大津通りでも活動をしています。

## 7. 18番 清水唯史 議員 (一問一答)

### 1. 公共施設及び公共用地の利用方針について

現在、市内にある公共施設には市民が活用している公共建築物と公共用地がある。これらの公共施設の管理に当たっては、公共施設マネジメントにおいて、品質の適正化、保有量の適正化、管理費の適正化の3点が最重要課題として挙げられている。公共施設の中では、学校施設が大きな割合を占めており、その管理は、マネジメントの面においても適正管理が求められる。特に、統廃合による跡地の将来利用についての方針を早期に示す必要がある。また、市が保有する未利用土地の適正管理も必要である。そこで、以下質問する。

<質問>

(3) 統廃合予定の北部4小学校の利活用計画の策定状況を伺う。

<答弁>

令和3年度までにおける各地域との協議等では、地域による利活用及び公用利用が見い出せない状況でした。この状況を踏まえ、2月に行われた総合教育会議において、令和4年度における北部4小学校の閉校後跡地利活用取組方針として、公募により民間活力の導入を図ることを確認し、現在、島田市学校施設跡地利活用検討委員会により、公募の実施に向けて準備を進めている状況です。

## 8. 16番 桜井洋子 議員 (一問一答)

### 1. 金谷公民館の指定管理業務について

来年度から、金谷公民館の管理運営が直営から指定管理者に移行する。移行に当たり、市は「現在の運営レベルを基準として、それを継続し、それ以上の公民館運営をする」と説明してきた。現在まで、移管先と話し合い、そのための準備が進められてきたと考えるが、その内容について、以下伺う。

<質 問>

(1) 公民館で実施されている社会教育講座、高齢者のもみじ学級、市民学級のかなや未来塾、イベント事業、自主事業、金谷宿大学の引継ぎはどのようにしていくか。

<答 弁>

金谷宿大学を除く事業については、金谷公民館の主催事業として実施していますので、令和5年度以降は指定管理者により運営していくことになります。

金谷宿大学は、島田市社会教育課の主催事業であり、金谷公民館以外の施設も会場として実施しています。このため、令和5年度以降も社会教育課の事業として、運営を継続してまいります。

<質 問>

(3) 金谷公民館運営協議会、公民館関係者への説明はどのようにしてきたか。

<答 弁>

金谷公民館運営審議会には、令和3年6月に指定管理者制度への移行に係る意見書をいただき、その後、市長と教育長連名の回答を直接お渡しし、意見交換を行った経緯があります。また、今年3月の審議会において、この事業における指定管理者の概要について説明を行いました。

さらに、公民館利用者には令和3年11月17日に指定管理者制度移行に係る説明会を開催し、周知を図っています。また、金谷宿大学の理事会においては、令和4年5月12日に、金谷宿大学は今後も社会教育課において事業を実施する旨を説明しています。

その他の周知方法としては、毎月発行している金谷公民館かわら版に、指定管理者制度への移行の記事を随時、掲載するとともに、掲示物による周知を行っています。

## 10. 17番 森 伸一 議員 (一問一答)

### 2. 島田市の教育について

現在、教育界はいろいろな改革が進められている。教員の多忙化解消など教育に携わる人たちにとって良い改革となるよう期待するが、当市の現状はどうか、以下質問する。

<質 問>

(1) 教員不足がいわれているが市の現状はどうか。

<答 弁>

現在、正規教員及び臨時的任用教職員を配置することで、配置基準における教員数は満たしています。ただし、突然に特別休暇を必要とする教員が出た場合は、代替となる臨時的任用教職員をすぐには配置することができないことが考えられます。

<質 問>

(2) G I G Aスクール構想のメリット、デメリットについて、どのように分析しているか。

<答 弁>

G I G Aスクール構想の子どもにとってのメリットは、個に応じた学習が可能になることと、双方向での意見交換が活発になることが挙げられます。また、学校に来られなくても授業に参加できるというメリットも考えられます。

デメリットとして、書くことが減少しがちになることがあるため、意図的に書く機会を設けていくなど、バランスを保つことが重要です。

教員にとってのメリットは、情報共有や作業の効率化により、業務負担が軽減できることです。しかし、教員のICT活用能力次第では授業や作業が非効率になってしまいうので、今後より一層ICTの効果的な活用が進められるよう、スキルを向上していくことが必要になります。

<質 問>

(3) 部活動指導の在り方について、2月定例会での山本議員の一般質問に対して、関係課とは打合せをしているが協議に至っていないとのことであったが、現状どこまで進んだか。

<答 弁>

市内中学校の部活動のあり方については、引き続き、校長会及び関係課との打ち合わせを行っている段階ですが、これまでに、協議会の必要性や協議会に参加していただく方の人選等についても話題にしているところです。

特に、外部の有識者や団体関係者の協力は今後欠かせないと考えています。市内中学校の部活動のあり方に係る協議会のできるだけ早い開催を目指してまいります。

<質 問>

(4) 文部科学省から配布されている放射線副読本の市内の小・中学校での扱い、対応はどうか。

<答 弁>

小学校では、主に高学年の児童が放射線について学習する際に、文部科学省配付の放射線副読本を活用しています。

中学校では、2年生、3年生の理科の学習において、教科書を中心に学習していますが、必要に応じて文部科学省配付の放射線副読本を活用しています。

## 12. 19番 大村 泰史 議員 (一問一答)

### 2. 教育環境の今後について

令和4年4月に新教育長が就任した。山中新教育長は、教育行政に対する豊かな経験、識見と能力、海外での経験も持っているとの伺い、活躍を期待している。

当市では、教育大綱の基本方針として「市民総がかりで育む豊かな心と学び」を掲げ、夢育・地育の考えに基づき、夢や地域愛を育む教育を推進しているが、当市の直近の取組

として学校統廃合が予定されており、今後少子高齢化がもたらす人口減少社会の到来が及ぼす教育環境への課題がますます生じてくるものとする。教育長の立場で、抱負を含め教育分野に関係したこれからの社会づくり、地域づくりをどのように考えていくか、以下質問する。

<質問>

(1) 学校教育は地域づくりに大きな役割があると思うがどのように認識されているか伺う。

<答弁>

地域にとって学校があることの良さは、二つ考えられます。

一つは、子供が地域について学ぶことで地域を知り、地域愛が生まれることです。地域愛を培った子供は、地域の担い手として育ちます。一方、子供の学びに協力した地域の大人も、改めて地域の良さを発見し、愛着を深め、地域をさらに良くしていこうとする意識が高まります。

もう一つは、PTA活動等の学校教育活動を通じて、人的な交流が生まれることです。地域住民の交流が進むことで、人間関係が広がり、地域が活性化します。

<質問>

(2) 学校統廃合が及ぼす地域への影響をどのように捉えているか伺う。

<答弁>

学校再編は、一般的にこれまでの地域コミュニティのあり方などに影響を与えると考えられています。

これらのことについては、本市においても、島田市教育環境適正化検討委員会等に対し、地域の皆様から不安の声として寄せられたことがあり、学校再編を進める上で課題であると捉えていました。

学校統合により、子供たちだけでなく、保護者や地域の人たちのつながりが広がり、新しい風を吹かせることもできると考えます。

地域の皆様の不安を解消し、期待に応えていくためにも、子供と地域がつながる教育の推進に努めていく所存です。

<質問>

(3) 小規模校のメリット、デメリットについて伺う。

<答弁>

小規模校のメリットは、少人数であるため一人ひとりに関わる時間が増え、きめ細かな指導や支援ができること、他学年との関わりが深くなり、一人ひとりが主人公になる活動が多くできることです。

一方、デメリットとしては、多様な考え方に触れる機会が少なく、学び合いの機会や、切磋琢磨する機会が限られてしまうことが挙げられます。また、クラス替えが困難なことから、人間関係や相互の評価が固定化しやすい傾向があります。集団内の人数が少ないことから、男女比に極端な偏りが生じやすくなる可能性があります。

複式学級になった場合は、同じ教室内で、それぞれの学年の学習が同時に行われることとなります。

<質 問>

(4) 教育現場での課題としては何があると考えるか伺う。

<答 弁>

新型コロナウイルス感染症の拡大を始め、社会の変化が大きい今日(こんにち)、学校でも様々な対応が求められています。

そのような中、大きな夢を持ち、自分の未来を切り拓いていく子供がいる一方で、夢や目標を持ってないでいる子供もいます。そのような子供が学校生活の中で自己肯定感を高め、夢や目標を持つことができるような教育を行っていきたいと考えます。

学習面では、全国・学力学習状況調査における本市の子供たちの学力は、どの教科も全国平均とほぼ同様の結果が得られています。しかし、細かく分析すると、根拠を基にした論理的な思考や数学的に説明する力に課題が見られました。今後、各学校で授業改善に取り組み、更なる「主体的・対話的で深い学び」の充実を図ります。

生徒指導面では、全体的には安定感があるものの、不登校者数や特別な支援を要する児童生徒の増加、家庭環境に起因する問題の増加、いじめ問題など様々な課題があり、一つ一つ丁寧に対応していくことが必要だと考えています。

<質 問>

(5) 教育分野において様々な委員会があるが役割をどのように捉えているか伺う。

<答 弁>

島田市立小学校及び中学校の在り方検討委員会を始め、学校再編に関係した委員会は、子供たちの将来のためにそれぞれ目的をもって設置されその役割を果たしてきたものと捉えています。

また、現在設置されているカリキュラム等検討委員会や島田市学校施設跡地利活用検討委員会においても、目的を設定し協議を重ねており、新しい展開を求めていくものと考えています。

<質 問>

(6) 地域ぐるみでの学校との関わり、子育てに期待することは何か伺う。

<答 弁>

文部科学省では、学校と地域住民等が力を合わせて学校運営に取り組む「コミュニティ・スクール」と、学校と地域が相互にパートナーとして行う「地域学校協働活動」の一体的な実施を推進しています。

本市では、令和2年度から「コミュニティ・スクール」が市内全小中学校に設置されたことに伴い、これを地域から支援するため、中学校区単位で地域学校協働本部事業を実施してきました。

令和4年度からは、「コミュニティ・スクール」とより一層連携して「地域学校協働活動」を実施していくため、市内全小中学校にコーディネーターを配置し、事業を展開しているところです。

これにより、地域の方々が学校運営や教育活動へ参画することで生きがいにつながり、また子供たちの学びや体験が充実していくことを期待しています。



13. 4番 提坂大介 議員 (一問一答)

3. 幼保園、学校でのマスク着用について

これから、夏に向かい暑くなっていくにつれ、熱中症のリスクが高まっていく。マスクをしていればなおさらである。厚生労働省の後藤大臣は、「屋外でも身体的距離を置いた場合は、もともと外してもよいとの考えだった」と述べている。

登下校中、自転車乗車時、校庭でもマスクを着用しているため、子供たちの身体が心配である。大人は各々で判断できるが、子供たちはどうだろうか。マスクをしたい子供、そうでない子供のどちらも尊重されるような教育現場が求められていると考える。マスクをしていない子供は、周りの友達からのいじめにつながりかねない環境にある。

そこで、マスクの着用について、教育委員会の考え方と対応を伺う。

<答 弁>

本市では、マスクの着用について、国や県の考え方に準拠し、判断しています。令和4年5月25日付けで、文部科学省と厚生労働省からリーフレットが出され、「マスクの着用は引き続き基本的な感染対策であること」とした上で、「子どものマスクの着用について必要がない場面」が示されました。

本市でも、これから夏季を迎えることも踏まえ、屋内外問わず、体育の授業の際にはマスク着用の必要がないと考えています。運動部活動も体育に準じますが、状況によってはマスク着用を推奨します。

また、熱中症対策を考え、登下校時には、マスクを外すよう働きかけます。マスクの着脱を自ら判断することが難しい場合には、積極的に声をかけていきます。

なお、マスクを外す際は、どの場合においても、人との十分な距離を確保し、会話を控えることについては併せて指導を進めます。

17. 7番 四ツ谷 恵 議員 (一問一答)

2. おいしくて、安全で、豊かな、学校給食について

子供たちが、毎回楽しみにしている学校給食は栄養のバランスを考え、安全な食材でおいしく調理され、提供されている。しかしこの間、物価高騰により、食材の値上げが相次いでいる。自治体によっては、学校給食費を引き上げる所もあると聞く。おいしくて安全で豊かな学校給食が実施されるよう、以下伺う。

<質 問>

(1) 学校給食の食材の値上がりが給食内容に与える影響はどうか。

<答 弁>

小麦粉を原材料とするパンや麺、菜種油の価格が高騰しており、今後更なる値上げが危惧されています。

これらを踏まえ、栄養価を保ちつつ、質を落とさないように給食の献立内容を工夫して提供していきます。

<質 問>

(2) 給食費の値上がりに連動しないための対策はどうか。

<答 弁>

給食費の値上げは考えていません。

本年4月に「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の「コロナ禍における原油価格・物価高騰対応分」が創設されました。

これを活用し、高騰する食材費の増額分の負担を軽減し、保護者負担を増さないように、検討を進めております。

<質 問>

(3) 今、輸入食材が高騰している。今こそ地産地消を進め、島田産食材の導入を高める必要があるがどうか。

<答 弁>

第2次島田市総合計画後期基本計画のめざそう値として、学校給食における島田市産農産物の使用割合を、金額ベースで56.2%以上としております。昨年度は、ブロッコリー・葉ねぎ・レタス・枝豆等は、島田産のものを100%使用しました。

今後も、地産地消の推進は、主要事業として取り組んでまいります。

## 議案質疑(令和4年6月市議会定例会)

議案第52号 島田市野外活動センター条例の一部を改正する条例について  
議案第53号 島田市山村都市交流センター条例の一部を改正する条例について

### 1. 19番 大村 泰史 議員

○議案第52号について(別冊議案書1～4ページ、別冊説明書・参考1～8ページ)

<質問>

(1) 条例を改正するタイミングがなぜ今なのか伺う。

<答弁>

指定管理者の更新に合わせ、持続的かつ安定した施設の管理運営及び更なる地域の活性化を図ることを目的に、設置目的の変更及び施設の利用の実態に即した料金体系を導入する必要があるためです。

<質問>

(2) 設置目的を変更する理由と経緯について伺う。

<答弁>

当施設については、キャンプ場や宿泊棟などの集客施設を有し、遠方や市街地からのアクセスが良い環境にあることから、周辺の自然環境も含め施設の持つ潜在的な価値を更に高めることが可能であると考えます。

このため、従前の設置目的に掲げる生涯学習の推進という考え方を余暇活動全般に拡大して利用の幅を広げることにより、施設の利用促進及び地域の活性化につなげようとするものです。

<質問>

(3) これまでの利用状況及び施設の収益状況について伺う。

<答弁>

令和3年度の野外活動センターの利用件数につきましては、宿泊件数が744件で、宿泊者数が3,381人となっており、施設利用件数は3,921件で、利用者数は24,718人となっております。令和2年度に比べ、回復傾向にあります。また、収益状況につきましては、収入は施設利用料の734万5,460円、自主事業収入などの雑収入357万7,706円、その他、836万5,000円の指定管理料等を合わせ、1,968万8,229円となっております。支出は、人件費、需用費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、備品購入費等を合計した2,169万7,082円となっております。

<質問>

(4) 利用料の改定がされるが、過去に指定管理者からの要望等があったか伺う。

<答弁>

利用料の改正については、現在の指定管理者からの強い要望はありませんが、収益の状況を踏まえ経営の安定を図ることを目的として実施するものです。

<質 問>

(5) 利用料改定による増収の試算は幾らか伺う。

<答 弁>

利用料の改定は、室料料金から個人料金への体系変更と、市外料金区分の設定が主な内容になります。

利用状況にもよりますが、試算によれば市内在住者の利用については大きな変動がなく、増収は利用者の約7割程度を占める市外利用者の利用料金の割り増しなどにより約180万円ほどの増収と見込んでいます。

<質 問>

(6) 近隣市町の利用料等の状況について伺う。

<答 弁>

近隣市町には類似施設が乏しく、利用料金についても詳細な区分が設定されている施設は多くありません。

今回の利用料改定に際しては、富士市立少年自然の家の料金体系を参考としています。

# 事務事業報告



## 事務事業の概要

教育総務課

実施（5月25日～6月28日）

月 日	曜日	事 項	場 所
5月25日	水	第5回教育委員会定例会	プラザおおるり
		プールサイド修繕工事完成検査	第一中学校
6月2日	木	島一小学校校舎等改築事業入札	市役所本庁舎
6月上旬		関東地区都市教育長協議会	書面決議
6月中旬		関東甲信越市町村教育委員会連合会	書面決議
6月27日	月	第1回総合教育会議	市役所本庁舎

予定（6月29日～7月28日）

月 日	曜日	事 項	場 所
6月29日	水	第6回教育委員会定例会	市役所本庁舎
7月6日	月	学校訪問	川根小、川根中
7月11日	月	第2回静岡西市町教育委員会教育長連絡協議会	掛川市
7月13日	水	学校訪問	大津小
7月15日	金	教育委員会委員辞令交付式	市役所本庁舎
7月28日	木	市町教育長研修会	浜松市

## 事務事業の概要

学校教育課

実施（5月25日～6月28日）

月 日	曜日	事 項	場 所
5月25日	水	体育大会（初倉中）	
5月26日	木	家庭訪問（第一中）	
		いじめ問題対策専門委員会	市役所会議棟
5月27日	金	運動会（第四小）	
		家庭訪問（第一中）	
5月28日	土	運動会（第二小、六合小、大津小、伊太小、相賀小、初倉小、五和小、川根小）	
5月30日	月	代休（第二小、六合小、大津小、伊太小、相賀小、初倉小、五和小、川根小）	
6月4日	土	運動会（第一小、神座小、初南小）	
		サタデーオープンスクール③ (参加者：20人)	伊久美地区
6月6日	月	代休（第一小、神座小、初倉南小）	
6月8日	水	自然教室（第五小）（1泊2日） 自然教室（六合東小）（1泊2日）	
6月11日	土	サタデーオープンスクール④ (参加者：24人)	伊久美地区
6月15日	水	自然教室（相賀小4・5年）（1泊2日） 自然教室（伊久美小）（1泊2日） ※相賀小・伊久美小合同実施 自然教室（初倉南小）（1泊2日）	
6月24日	金	自然教室（金谷小）（1泊2日）	
		夢育・地育推進委員会	市役所会議棟
6月25日	土	サタデーオープンスクール⑤ (参加者：22人)	伊久美地区
6月27日	月	第一回総合教育会議	市役所本庁舎



予 定 (6月29日～7月28日)

月 日	曜日	事 項	場 所
6月30日	木	自然教室 (初倉小) (1泊2日)	
		カリキュラム等検討委員会	プラザおおるり
7月2日	土	サタデーオープンスクール⑥ (参加者:25人)	伊久美地区
7月5日	火	自然教室 (第三小) (1泊2日)	
		自然教室 (第四小) (1泊2日)	
7月7日	木	自然教室 (五和小) (1泊2日)	
		自然教室 (川根小) (1泊2日)	
7月14日	木	島田市の教育を語る会	プラザおおるり
7月22日	金	一学期終業式 (第二小、第三小、伊久美小、第五小、六合東小、第一中、第二中、六合中、初倉中、金谷中、川根中)	各校
		夏休みを迎える会 (第四小、六合小、大津小、伊太小、川根小)	各校
7月23日	土	夏休みを迎える会 (金谷小)	各校
		サタデーオープンスクール⑦ (参加者:25人)	伊久美地区
7月25日	月	一学期終業式 (五和小)	各校
7月26日	火	一学期終業式 (相賀小、神座小)	各校
		夏休みを迎える会 (第一小、初倉小、初倉南小)	各校

## 事務事業の概要

学校給食課

実施（5月25日～6月28日）

月 日	曜日	事 項	場 所
5月24日～ 5月26日	火 木	第一中学校職場体験（参加者：3人）	中部学校給食センター
6月2日	木	中部保健所衛生監視指導（AM中部、PM南部）	中部学校給食センター 南部学校給食センター
6月7日 22日 23日	火 水 木	文化振興課・国際交流協会連携事業 アメリカ合衆国リッチモンド市 姉妹都市提携献立 アメリカ料理の提供	南部学校給食センター 中部学校給食センターA 中部学校給食センターB
6月9日	木	物資選定会（8・9月分）	中部学校給食センター
6月23日	木	市関係者学校給食試食会  （参加者：17人）	初倉南小学校 第三小学校
6月27日	月	第一回学校給食センター運営委員会	中部学校給食センター
6月28日	火	献立会議（10月分）  市民試食会（参加者：12人）	中部学校給食センター 南部学校給食センター

予定（6月29日～7月28日）

月 日	曜日	事 項	場 所
6月29日	水	市民試食会（参加予定：12人）	南部学校給食センター
7月13日	水	薬剤師衛生点検	南部学校給食センター
7月14日	木	物資選定会（10月分）	中部学校給食センター
7月19日	火	学期物資選定会（後期分）	中部学校給食センター
7月20日	水	薬剤師衛生点検	中部学校給食センター
7月22日	金	一学期学校給食最終日	中部学校給食センター 南部学校給食センター

# 事務事業の概要

社会教育課

実施（5月25日～6月28日）

月 日	曜日	事 項	場 所
5月25日	水	初倉放課後子供教室（フレンズクラブ） 開級式(5/25) (参加者：42人) 避難訓練・選択活動(6/1) (参加者：21人) 陶芸教室①形づくり(6/15) (参加者：21人) 初小児童クラブ交流：ドッジボール(6/22) (参加者：45人)	岡田公会堂      初倉小学校
		初倉公民館 社会教育講座 「女性トランポウウォークB」（第4水曜日、 全8回） (受講者：11人)	初倉公民館
		金谷公民館 納涼夏まつり実行委員会 (参加者：17人)	金谷公民館
		金谷公民館 中学生講座「スイ・水・数学 ⑦」※⑧6月1日、⑨8日、⑩15日、⑪22 日 (参加者：⑦5人、⑧0人、⑨0人、⑩0 人、⑪2人)	金谷公民館
		中央高齢者学級開級式 「コロナストレス快笑講座」 (参加者：11人)	しまだ楽習センタ ー
5月26日	木	初倉公民館 社会教育講座 「役立つ習字」（第4木曜日、全8回） (受講者：14人)	初倉公民館
5月28日	土	初倉公民館 社会教育講座 「健康体操」（第4土曜日、全8回） (受講者：20人)	初倉公民館
5月30日	月	第2回社会教育委員の会議 (出席者：7人)	プラザおおるり

月 日	曜日	事 項	場 所
5月30日	月	家庭教育学級開講式 第三小学校(5/30) (参加者:38人) 伊太小学校(6/4) (参加者:6人) 第四小学校(6/8) (参加者:67人) <del>五和小学校(6/21) (参加者: 人)</del> 第一小学校(6/22) (参加者:37人) 六合東小学校(6/22) (参加者:17人) 第二小学校(6/24) (参加者:36人) 大津小学校(6/24) (参加者:30人) 六合小学校(6/27) (参加者:48人)	第三小学校 小澤梅園 第四小学校 <del>五和小学校</del> 第一小学校 六合東小学校 第二小学校 大津小学校 六合小学校
5月31日	火	大津農村環境改善センター 運営委員会 (出席者:5人)	大津農村環境改善センター
6月1日	水	第2期初めて0歳児をもつ親の講座 全4回(6/1,6/8,6/15,6/22) (参加者:13組26人)	保健福祉センター
		北部ふれあいセンター 社会教育講座 「60歳からの健康体操」 (受講者:14人)	北部ふれあいセンター
		はつくら寺子屋 初倉小開級式(6/1) (参加者:36人) 初倉小(6/15) (参加者:18人) 初倉南小開級式(6/22) (参加者:34人)	初倉公民館 初倉公民館 初倉南小学校
6月2日	木	第2回中央市民学級 「住み慣れた地域で暮らし続けるために」 (参加者:7人)	しまだ楽習センター
6月3日	金	金谷公民館 市民学級 「移動学習 中部電力川越火力発電所 (三重県)と中部ウイング(名古屋市)」 (参加者:19人)	三重県川越発電所
6月4日	土	金谷公民館 社会教育講座「兜づくり講座」 (全7回)①4日、②18日 (参加者:①8人、②9人)	金谷公民館
		初倉公民館 生涯学級(高齢者学級)講座 「落語講座」 (受講者:55人)	初倉公民館
6月5日	日	金谷公民館 親子クラシックコンサート (参加者:97人)	金谷公民館
6月6日	月	第3回ペアレントサポーター定例会 (出席者:5人)	市役所会議棟

月 日	曜日	事 項	場 所
6月7日	火	初倉公民館 社会教育講座 「ママのためのヨガ教室」 (第1火曜日、全6回) (受講者:11人)	初倉公民館
		北部ふれあいセンター 社会教育講座 「子育て広場北部ふれあいセンター」 (受講者:5人)	北部ふれあいセンター
6月8日	水	初倉公民館 スマートフォン講座 ※DX推進課共催事業 インターネット活用講座(6/8) (受講者:11人) アプリ活用講座(6/16) (受講者:11人)	初倉公民館
		川根地区センター 市民学級 館外研修 「浜松ガーデンパークほか」 (参加者:13人)	浜松市
		北部ふれあいセンター 社会教育講座 「伊太の梅で梅しごと」 (受講者:13人)	北部ふれあいセンター
		金谷公民館 納涼夏まつり実行委員会 (出席者:15人)	金谷公民館
		初倉公民館 市民学級 野外研修 (受講者:19人)	Glamping&Port結
6月9日	木	子育て広場「ぐう・ちよき・ぱあ」 (参加者:26組52人)	第一中学校
		伊久身農村環境改善センター 高齢者学級 「開級式と歌の調べ」 (受講者:25人)	伊久身農村環境改善センター
		六合公民館 社会教育講座 「男の料理教室(第1回)」 全8回(6/9、7/14、9/8、10/13、11/10、 1/12、2/9、3/9) (参加者:15人)	六合公民館
		青年ボランティア講座 「子ども達と田植えを体験しよう」 (受講者:2人)	金谷地内
6月11日	土	金谷公民館 げんきキッズわくわくクラブ 「稲作体験をしよう①～田植え～」 (参加者:20人)	金谷地内

月 日	曜日	事 項	場 所
6月11日	土	金谷公民館 げんきキッズわくわくクラブ 「元気にうたいましょう」①11日、②18日 (参加者：①11人、11人)	金谷公民館
6月12日	日	東海道金谷宿大学定時総会 (参加者：70人)	金谷公民館
		北部ふれあいセンター 社会教育講座 「楽しい英会話教室」 (受講者：8人)	北部ふれあいセンター
6月13日	月	家庭教育推進グループ定例会 (参加者：5人)	市役所会議棟
6月16日	木	北部ふれあいセンター 社会教育講座 「リラックス ヨガ」 (受講者：11人)	北部ふれあいセンター
		川根地区センター すこやか学級 健康講座 (受講者：20人)	川根地区センター
		金谷公民館 高齢者学級 「レクリエーション講座 (受講者：30人)	金谷公民館
6月18日	土	北部ふれあいセンター 社会教育講座 「工作教室」 (受講者：18人)	北部ふれあいセンター
		北部ふれあいセンター 社会教育講座 「おはなしカフェ子供クッキング」 (受講者：8人)	北部ふれあいセンター
		しまだガンバ！ 第2回活動 「大津地区ハイキング」 (参加者：28人)	大津農村環境改善センター
		はばたけリーダー！2022 第2回活動 「大津地区ハイキング」 (参加者：12人)	大津農村環境改善センター
		青年ボランティア講座 第2回活動 「大津地区ハイキング」 (参加者：3人)	大津農村環境改善センター
		伊久身農村環境改善センター 社会教育講座 「クラフトバンドでバッグづくり」 (受講者：10人)	伊久身農村環境改善センター
6月21日	火	大津農村環境改善センター 高齢者学級 定例会 (演芸鑑賞) (参加者：24人)	大津農村環境改善センター
		六合公民館 市民学級 「陶芸教室」 (参加者：13人)	六合公民館
6月23日	木	第2回中央高齢者学級 「感染症予防法について (参加者：14人)	しまだ楽習センター
		初倉西部ふれあいセンター 第1回運営委員会 (出席者：5人)	初倉西部ふれあいセンター

月 日	曜日	事 項	場 所
6月23日	木	川根地区センター 里山ウォーキング 「日切り地蔵尊、熊野神社巡りと KADODEOOIGAWA」 【大井川鐵道利用】 (参加者:24人)	金谷地内
		<del>初倉西部ふれあいセンター 第1回運営委 員会 (出席者:1人)</del>	<del>初倉西部ふれあい センター</del>
		六合公民館 社会教育講座 「やさしいヨガ教室(第1回)」 全3回(6/23、7/7、7/21) (参加者:18人)	六合公民館
6月24日	金	困難を有する子ども若者に係る実務者会議 (出席者:13人)	市役所会議棟
6月25日	土	親子のふれあい講座 「タケちゃん先生と親子であそぼう！」 (参加者:36組/72人)	ローズアリーナ
		金谷公民館 おやじの井戸端講座 「めざせ!イケオジ~引き締まったボディ をつくる~」 (受講者:13人)	金谷公民館
		山村都市交流センターささま 芝生植え付 け作業 (参加者:123人)	山村都市交流セン ターささま
		六合公民館 社会教育講座 「子どもチャレンジ開講式・第1回」 全8回(6/25、7/23、8/27、9/17、10/29(一 部23日)、11/19、12/10、2/25) (参加者:88人)	六合公民館
6月26日	日	金谷公民館 「父と子のお弁当づくり講座」 (受講者:15組31人)	夢づくり会館
		<del>金谷公民館 げんきキッズわくわくクラブ 「おっばの集い」 (参加者:幼児の家族:1組)</del>	<del>童子沢親水公園</del>
		島田市子ども会連合会 親子釣り大会 (参加者:247人)	野守の池
6月28日	火	北部ふれあいセンター 高齢者学級(ほほえ み学級) 「(仮)金融犯罪防止セミナー」 (受講者:18人)	北部ふれあいセン ター

予 定 (6月29日～7月28日)

月 日	曜日	事 項	場 所
6月29日	水	金谷公民館 中学生講座「スイ・水・数学 ⑫」※⑬7月6日、⑭13日、⑮20日、⑯27 日 (参加予定：⑫2人、⑬2人、⑭2人、⑮ 2人、⑯2人)	金谷公民館
		はつくら寺子屋 初倉小(6/29) (参加予定：18人) 初倉南小(7/6) (参加予定：18人) 初倉南小(7/13) (参加予定：18人)	初倉公民館 初倉南小学校 初倉南小学校
		金谷公民館 社会教育講座「かんたんスマ ホ講座①(基本編～LINE、カメラ、便利な アプリ)②30日 (受講予定：①10人、②10人)	金谷公民館
7月2日	土	金谷公民館 げんきキッズわくわくクラブ 「元気にうたいましょう③」④9日 (参加予定：③5人、④5人)	金谷公民館
		六合公民館 社会教育講座 「そうぞく講座」 (参加予定：20人)	六合公民館
		しまだガンバ! 第3回活動 「水の対応訓練」 (参加予定：29人)	神座小学校
		はばたけリーダー! 2022 第3回活動 「水の対応訓練」 (参加予定：14人)	神座小学校
		青年ボランティア講座 第3回活動 「水の対応訓練」 (参加予定：5人)	神座小学校
7月3日	日	家庭教育講演会 「親子が笑顔になる言葉かけ」 (参加予定：300人)	プラザおおるり
7月6日	水	金谷公民館 市民学級「料理教室～みそ作 り」 (参加予定：30人)	夢づくり会館
		中央市民学級 第3回学習会 移動学習 (参加予定：10人)	市内
		初倉放課後子供教室(フレンズクラブ) シャボン玉と・ば・そ(7/6) (参加予定：22人)	岡田公会堂
		選択活動(7/13) (参加予定：22人)	
7月7日	木	初倉公民館 あゆみ学級(市民学級)講座 「大井川寄席七月公演」(受講予定：27人)	大井川文化会館 ミュージコ



月 日	曜日	事 項	場 所
7月7日	木	六合公民館 社会教育講座 全3回 「やさしいヨガ教室(第2回)」 (参加予定:20人)	六合公民館
		青少年育成支援センター運営協議会 第2回運営委員会 (出席予定:14人)	プラザおおるり
		六合公民館 社会教育講座 「和菓子講座(第1回)」 全2回 7/7、7/21 (参加予定:12人)	六合公民館
7月8日	金	初倉公民館第1回運営審議会 (出席予定:7人)	初倉公民館
7月9日	土	金谷公民館 社会教育講座「兜づくり講座」 (全7回) (参加予定:10人)	金谷公民館
7月10日	日	金谷宿大学による金谷公民館清掃作業 (参加予定:45人)	金谷公民館
		金谷公民館 げんきキッズわくわくクラブ 「森のクラフト」 (参加予定:20人)	金谷公民館
7月12日	火	金谷宿大学設立30周年実行委員会 (出席予定:12人)	金谷公民館
		第4回ペアレントサポーター定例会 (出席予定:7人)	市役所会議棟
7月13日	水	川根地区センター 市民学級 「クッションづくり」 (受講予定:15人)	川根地区センター
		初倉西部ふれあいセンター社会教育講座 「もう一度学びたい スマホ講座」① (②7/20日、③7/27) (受講予定:14人)	初倉西部ふれあいセンター
7月14日	木	六合公民館 社会教育講座 全8回 「男の料理教室(第2回)」 (参加予定:15人)	六合公民館
		子育て広場 ぐう・ちよき・ぱあ (参加予定:15組30人)	第一中学校
7月15日	金	金谷公民館 高齢者学級 「健康と睡眠」 (受講予定:35人)	金谷公民館
		夏季一斉少年補導・立入調査・夏季研修会 (参加予定:169人)	プラザおおるり他 各学区会場
7月16日	土	はばたけリーダー!2022 第4回活動 「普通救命講習」 (参加予定:14人)	プラザおおるり
		青年ボランティア講座 第4回活動 「普通救命講習」 (参加予定:5人)	プラザおおるり

月 日	曜日	事 項	場 所
7月19日	火	大津農村環境改善センター 高齢者学級 定例会「消費者被害を未然に防ごう」 (出席予定：30人)	大津農村環境改善 センター
7月20日	水	課主催社会教育講座 全5回 「講師業に役立つ！スマートフォンで簡単 ！動画撮影・編集講座（第1回）」 (参加予定：10人)	金谷公民館
7月21日	木	六合公民館 社会教育講座 全3回 「やさしいヨガ教室（第3回）」 (参加予定：20人)	六合公民館
		六合公民館 社会教育講座 全2回 「和菓子講座（第2回）」 (参加予定：12人)	六合公民館
7月23日	土	金谷公民館 おやじの井戸端講座 「本格！志戸呂焼で創作するコーヒーカッ プと煎茶茶碗 (参加予定：20人)	夢づくり会館
		六合公民館 社会教育講座 全8回 「子どもチャレンジ第2回」 (参加予定：90人)	六合公民館
7月24日	日	金谷公民館納涼夏まつり (来場予定：600人)	金谷公民館
7月26日	火	金谷公民館 げんきキッズわくわくクラブ 「宿題なんてやっつけちゃえ！①」 (参加予定：10人)	金谷公民館
		伊久身農村環境改善センター社会教育講座 「おはなしカフェ」 (参加予定：6人)	伊久身農村環境改 善センター
7月27日	水	中央高齢者学級 第3学習会 移動学習 (参加予定：14人)	市内
7月28日	木	金谷公民館 げんきキッズわくわくクラブ 「はじめての囲碁①」 (参加予定：10人)	金谷公民館
		川根地区センター すこやか学級 「脳も身体も生き生き元気に」講座 (受講予定：25人)	川根地区センター

# 事務事業の概要

スポーツ振興課

実施（5月25日～6月28日）

月 日	曜日	事 項	場 所
5月25日	水	ワンバウンドふらば～る教室 ※毎週水曜 全3回 (参加者:20人)	初倉中学校体育館
		第23回静岡県市町対抗駅伝競走大会 第1回担当者説明会	藤枝市立駅南図書館
5月27日	金	第12回みんなで歩こうトランポウオーク 第2回実行委員会 (参加者:11人)	プラザおおるり
5月31日	火	ニュースポーツ教室 ※毎週火曜 全3回 (参加者:13人)	金谷体育センター
6月1日	水	ワンバウンドふらば～る教室 ※毎週水曜 全3回 (参加者:18人)	初倉中学校体育館
6月5日	日	志太地区スポーツ推進委員実技研修会 (参加者:18人)	藤枝市勤労者体育館
6月8日	水	ワンバウンドふらば～る教室 ※毎週水曜 全3回 (参加者:17人)	初倉中学校体育館
6月9日	木	ワンバウンドふらば～る教室 ※毎週木曜 全2回 (参加者:22人)	北部体育館
6月15日	水	ニュースポーツ教室 ※毎週水曜 全3回 (参加者:18人)	ローズアリーナ
6月16日	木	ワンバウンドふらば～る教室 ※毎週木曜 全2回 (参加者:19人)	北部体育館
6月17日	金	スポーツ推進委員定例会 (参加者:24人)	プラザおおるり
6月21日	火	ワンバウンドふらば～る教室 ※毎週火曜 全5回 (参加者:15人)	川根体育館
6月22日	水	第23回静岡県市町対抗駅伝競走大会 第1回実行委員会	プラザおおるり
		ニュースポーツ教室 ※毎週水曜 全3回 (参加者:17人)	ローズアリーナ
<del>6月23日</del>	<del>木</del>	<del>第12回みんなで歩こうトランポウオーク 第3回実行委員会 (参加者: 人)</del>	<del>プラザおおるり</del>
6月28日	火	ワンバウンドふらば～る教室 ※毎週火曜 全5回 (参加者:13人)	川根体育館

予 定（6月29日～7月28日）

月 日	曜日	事 項	場 所
6月29日	水	ニュースポーツ教室 ※毎週水曜 全3回（参加予定：30人）	ローズアリーナ
6月30日	木	無料体験ママさん教室 (参加予定：15人)	金谷体育センター
7月1日～ 7月21日 ※全8回	金 木	市内学校体育施設・ナイター施設利用者 地区別調整会議 内容：利用者間の話し合いによる令和 4年度下半期の利用日の調整会 議 対象：学校体育施設・ナイター施設の 定期的な利用予定者 地区：ア 島田地区ナイター イ 第一中学区 ウ 第二中学区 エ 六合中学区 オ 初倉中学区 カ 旧北中学区 キ 川根中学区・(ナイター含む) ク 金谷中学区・(ナイター含む)	プラザおおるり プラザおおるり プラザおおるり 六合小学校 初倉公民館 北部ふれあいセンター 川根庁舎 夢づくり会館
7月5日	火	ワンバウンドふらば～る教室 ※毎週火曜 全5回（参加予定：30人）	川根体育館
7月10日	日	第12回みんなで歩こうトランポウォーク (参加予定：137人)	ローズアリーナ
7月12日	火	ワンバウンドふらば～る教室 ※毎週火曜 全5回（参加予定：30人）	川根体育館
7月13日	水	第23回静岡県市町対抗駅伝競走大会 第2回実行委員会兼代表候補選手選考会	市役所会議棟
7月15日	金	第23回静岡県市町対抗駅伝競走大会 スタート整列順等抽選会	静岡市
		ママさん教室 ※毎週金曜 全5回（参加予定：15人）	金谷体育センター
7月19日	火	ワンバウンドふらば～る教室 ※毎週火曜 全5回（参加予定：30人）	川根体育館
7月20日	水	スポーツ推進委員定例会 (参加予定：29人)	プラザおおるり
7月22日	金	ママさん教室 ※毎週金曜 全5回（参加予定：15人）	金谷体育センター
7月26日	火	ワンバウンドふらば～る教室 ※毎週火曜 全5回（参加予定：30人）	ローズアリーナ
7月28日	木	第23回静岡県市町対抗駅伝競走大会 代表候補選手説明会（参加予定：100人）	プラザおおるり

## 事務事業の概要

図書館課

実施（5月25日～6月28日）

月 日	曜日	事 項	場 所
5月1日～ 5月31日	日 火	特集コーナー設置 一般：「ごはんのお供」 児童：「でかけよう（のりもの・地理・旅 ・遊園地・動物園）」	島田図書館
		特集コーナー設置 一般：「SDGs」 児童：「心がやさしくなる本」 「おかあさん・おとうさん」	金谷図書館
		特集コーナー設置 一般：「沖縄」 児童：「おかあさん／こいのぼり」	川根図書館
5月10日～ (未定)	火	こどもの読書週間関連イベント 「しまだとしょかん 花さき山」	島田図書館
5月26日	木	第一中学校生職場体験（2日目） （参加者：島田2人・金谷2人）	島田図書館 金谷図書館
		おはなし宅配便（参加者：62人）	島田北幼稚園
5月27日	金	おはなしギフト（ひよこ） （参加者：28人）	五和保育園
6月1日～ 6月5日	水 日	特別図書整理（休館）	川根図書館
6月1日～ 6月30日	水 木	特集コーナー設置 一般：「6月21日はヨガの国際デー」 児童：「雨」	島田図書館
		特集コーナー設置 一般：「男女共同参画」 児童：「おとうさん」「雨・かえる」 「戦争の本」 「クローバーチャレンジの本」	金谷図書館
		特集コーナー設置 一般：「かつやく！冷蔵庫」 児童：「あめ・かえる」	川根図書館
6月2日～ 6月21日	木 火	展示コーナー 「季節の物語」展	金谷図書館
6月7日	火	第二小学校施設見学（参加者：47人）	島田図書館

月 日	曜日	事 項	場 所
6月7日	火	ブックスタート (参加者：26人)	保健福祉センター
		おはなし宅配便 (参加者：90人)	エルフのみらい
6月7日～ 6月12日	火 日	特別図書整理 (休館)	金谷図書館
6月8日	水	第三小学校施設見学 (参加者：45人)	島田図書館
		高齢者おはなし会 (参加者：10人)	ふれあい健康プラ ザ
6月9日	木	おはなし宅配便 (参加者：21人)	大津保育園
		学校図書館担当者・図書館支援員研修会講 師派遣	第四小学校
6月10日～ 7月2日	金 土	志太教科書センター教科書展示会	島田図書館
6月14日	火	ブックスタート (参加者：24人)	保健福祉センター
6月14日～ 8月28日	火 日	課題・読書感想画用図書の貸出	島田図書館 金谷図書館 川根図書館
6月15日	水	おはなし宅配便 (参加者：11人)	ゆりかご保育所
		おはなし宅配便 (参加者：92人)	五和幼稚園
6月16日～ 6月21日	木 火	特別図書整理 (休館)	島田図書館
6月17日	金	おはなし会 (NPOもみの木学級) (参加者：15人)	金谷図書館
6月21日	火	おはなし宅配便 (参加者：27人)	たけのご保育園
		学校図書館支援職員派遣	伊太小学校
6月22日	水	おはなし宅配便 (参加者：15人)	伊久身幼稚園
6月23日	木	伊久美小学校施設見学 (参加者：38人)	島田図書館
		おはなし宅配便 (参加者：60人)	第三保育園
6月23日～ 7月12日	木 火	展示コーナー 「水彩同好会」展	金谷図書館
6月24日	金	おはなし宅配便 (参加者：55人)	みどり認定こども 園

予 定（6月29日～7月28日）

月 日	曜日	事 項	場 所
5月10日～ (未定)	火	こどもの読書週間関連イベント 「しまだとしよかん 花さき山」	島田図書館
6月1日～ 6月30日	水 木	特集コーナー設置 一般：「6月21日はヨガの国際デー」 児童：「雨」	島田図書館
		特集コーナー設置 一般：「男女共同参画」 児童：「おとうさん」「雨・かえる」 「戦争の本」 「クローバーチャレンジの本」	金谷図書館
		特集コーナー設置 一般：「かつやく！冷蔵庫」 児童：「あめ・かえる」	川根図書館
6月10日～ 7月2日	金 土	志太教科書センター教科書展示会	島田図書館
6月14日～ 8月28日	火 日	課題・読書感想画用図書の貸出	島田図書館 金谷図書館 川根図書館
6月21日～ 7月29日	火 水	金谷図書館蔵書紹介コーナー設置	金谷中学校
6月21日～ 7月22日	火 金	金谷図書館蔵書紹介コーナー設置	五和小学校
6月23日～ 7月12日	木 火	展示コーナー 「水彩同好会」展	金谷図書館
6月29日	水	伊太小学校施設見学（参加予定：7人）	島田図書館
		金谷小学校施設見学①（参加予定：57人）	金谷図書館
6月30日	木	金谷小学校施設見学②（参加予定：33人）	金谷図書館
7月1日～ 7月31日	金 日	特集コーナー設置 一般：「リメイク」 児童：「夏を楽しもう」 「読書感想文を書いてみよう！」	島田図書館
		特集コーナー設置 一般：「涼を誘う本・夏バテ対策本」 児童：「自由研究・読書感想文」 「妖怪・こわ～い本」 「クローバーチャレンジの本」	金谷図書館

月 日	曜日	事 項	場 所
7月1日～ 7月31日	金 日	特集コーナー設置 一般：「かわいいペット」 児童：「戦争」「たなばた」	川根図書館
7月1日～ 9月4日	金 日	子供向け読書啓発イベント 「ほんのむしカード」	島田図書館 金谷図書館 川根図書館
7月5日	火	ブックスタート	保健福祉センター
7月7日～ 7月21日	木 木	川根図書館蔵書紹介コーナー設置	川根中学校
7月6日	水	五和小学校施設見学（参加予定：46人）	金谷図書館
7月8日	金	大津小学校施設見学（参加予定：27人）	島田図書館
7月12日	火	ブックスタート 第二小学校施設見学（参加予定：47人）	保健福祉センター 島田図書館
7月13日	水	高齢者おはなし会	ふれあい健康プラザ
7月14日	木	おはなしギフト（ぐう・ちょき・ぱあ）	第一中学校
7月14日～ 8月2日	木 火	展示コーナー 「金谷宿オリジナル吊るし飾り小物」展	金谷図書館
7月24日	日	みんなの夏祭り図書館映画会	金谷公民館
7月27日	水	すくすくタイム講師派遣 川根中学生図書館ボランティア	こども館 川根図書館
7月28日	木	夏休み小学生一日体験図書館員① （参加予定：各館2人）	島田図書館 川根図書館
7月28日～ 8月23日	木 火	おしえて！LGBTパネル展	島田図書館



# 連 携 報 告



## 令和4年6月報告分の事務事業について

## 実 施 (5月25日～6月28日)

月 日	曜日	事 項	場 所
5月28日	土	おおるりホールで好きな音楽を聴こう♪ (参加者：8 枠)	プラザおおるり
6月4日	土	プレジールコンサート (参加者：261人)	プラザおおるり
		街角ライブマッチング事業 (六合コミュニティ主催コンサート) (参加者：80人)	東光寺
6月5日	日	おおるりホールでピアノを弾こう (参加者：11枠)	プラザおおるり

## 予 定 (6月29日～7月28日)

月 日	曜日	事 項	場 所
7月2日	土	だれでもロビーコンサート	プラザおおるり
7月24日	日	プラザおおるり2台のピアノDAY (参加者：12枠)	プラザおおるり

## 令和4年6月報告分の事務事業について

## 実施(5月25日～6月28日)

月 日	曜日	事 項	場 所
4月2日～ 6月26日	土 日	収蔵品展 海野光弘「木に触れる」－版木と作品－	博物館分館
5月28日～ 7月3日	土 日	収蔵品展 「いまだけ ここだけ くびったけ 推しのお宝大公開!？」(後期)	博物館本館
6月1日	水	オープンアトリエ (参加者:11人)	博物館本館
6月12日	日	しまはくワークショップ わくわくアトリエ 「ドキドキしちゃうめいろをつくろう」 (参加者:20人)	博物館本館
6月18日	土	分館収蔵品展ギャラリートーク 「制作裏話 Vol1」 (参加者:4人)	博物館分館
6月19日	日	博物館講座 「博物館のお宝一挙公開します!？」 (参加者:12人)	博物館本館
6月23日	木	第1回 大井川川越遺跡整備委員会 (参加者:9人)	市役所本庁舎
6月26日	日	おもちゃ病院しまだ (参加者:24組)	博物館本館

予 定（6月29日～7月28日）

月 日	曜日	事 項	場 所
5月28日～ 7月3日	土 日	収蔵品展 「いまだけ ここだけ くびったけ 推しのお宝大公開!？」（後期）	博物館本館
7月2日～ 9月25日	土 日	収蔵品展 海野光弘「天と地の間に一笠のある風景」	博物館分館
7月3日	日	ちょっと昔のおもしろ体験 「クイズ!これなんだ?昔の道具」 (参加予定:30人)	博物館分館
7月9日	土	分館収蔵品展ギャラリートーク 「制作裏話 Vol1」 (参加予定:10人)	博物館分館
7月10日	日	しまはくワークショップ わくわくアトリエ 「おしゃれな版画 ドライポイント」 (参加予定:30人)	博物館本館
7月16日～ 9月4日	土 日	第88回企画展「豪華絢爛 嶋田の大祭 —継承される 威厳と伝統—」	博物館本館
7月23日	土	博物館講座 「10倍楽しむ!みんなの嶋田大祭」 (参加予定:30人)	博物館本館
7月24日	日	おもちゃ病院しまだ (参加予定:20組)	博物館本館
7月26日	火	第1回 諏訪原城跡整備委員会 (参加予定:7人)	博物館本館
7月27日 7月29日	水 金	夏休み体験学習 しまだ市民遺産 志戸呂焼陶芸教室 (参加予定:各回15人)	博物館本館
7月28日 7月30日	木 土	夏休み体験学習 みんなでたのしく機織り (参加予定:各回8人)	札場



# 島田市教育委員会定例会議案





島田市教育委員会傍聴人規則の一部を改正する規則の制定について

島田市教育委員会傍聴人規則の一部を改正する規則をここに制定する。

令和4年6月29日提出

島田市教育委員会教育長 山中史章

島田市教育委員会傍聴人規則の一部を改正する規則

島田市教育委員会傍聴人規則（平成17年島田市教育委員会規則第3号）の一部を次のように改正する。

第6条を第7条とし、第5条を第6条とし、第4条の次に次の1条を加える。

（写真、映画等の撮影及び録音等の制限）

第5条 傍聴人は、傍聴席において写真、映画等を撮影し、又は録音等をしてはならない。ただし、あらかじめ教育長の許可を得たときは、この限りでない。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

新 旧 条 文

例規名 島田市教育委員会傍聴人規則

新 条 文	旧 条 文
<p>(傍聴人の遵守事項)            第4条 省略  <u>(写真、映画等の撮影及び録音等の制限)</u>            第5条 傍聴人は、傍聴席において写真、映画等を撮影し、又は録音等をしてはならない。ただし、あらかじめ教育長の許可を得たときは、この限りでない。            (傍聴人の退場)            第6条 省略            (教育長の指示)            第7条 省略</p>	<p>(傍聴人の遵守事項)            第4条 省略            (傍聴人の退場)            第5条 省略            (教育長の指示)            第6条 省略</p>

対 照 表

旧 条 文	新 条 文
<p>(傍聴人の遵守事項)            第4条 省略            (傍聴人の退場)            第5条 省略            (教育長の指示)            第6条 省略</p>	<p>(傍聴人の遵守事項)            第4条 省略            (写真、映画等の撮影及び録音等の制限)            第5条 傍聴人は、傍聴席において写真、映画等を撮影し、又は録音等をしてはならない。ただし、あらかじめ教育長の許可を得たときは、この限りでない。            (傍聴人の退場)            第6条 省略            (教育長の指示)            第7条 省略</p>

# 協 議 事 項



次回教育委員会定例会における  
協議事項の集約



# 報 告 事 項





## 令和4年5月分の寄附受納について

寄附受納したので、次のとおり報告します。

## &lt;物品&gt;

受入先	品名	数量	金額	寄付者
市内全小学校	お茶ペン (粉末麦茶)	800 本	400,000 円	株式会社浅原(代表 取締役 浅原克好)
計			400,000 円	

## &lt;工事&gt;

受入先	工事名	数量	金額	寄付者
初倉小学校	普通教室遮光カー テン取付工事	一式	466,400 円	一般社団法人 谷田川報徳社 (理事長 榛葉正信)
計			466,400 円	

(報告事項)

学校教育課

令和4年5月分の生徒指導について

令和4年5月分の生徒指導について、別紙のとおり報告します。

## 令和5年島田市はたちの集い実施概要について

## 1 目的・意義

これからの人生を自分の力で生き抜こうとする青年を祝い励ますことで、ふるさと島田市の良さを再認識し市民意識の醸成を図る。

また、友人と一堂に会し、人生を振り返るとともにこれからの将来を互いに鼓舞しあう機会を設ける。

## 2 主 催 島田市・島田市教育委員会

3 日 時 令和5年1月8日(日) ※成人の日(第2月曜日)の前日  
新型コロナウイルス感染防止対策を講じたうえで開催する。

受 付 13時00分～13時50分

(1部) 式典 14時00分～14時30分

(2部) アトラクション 14時30分～14時50分

※友人、恩師との交流会は、感染拡大防止のため実施しない。

## 4 会 場 島田市総合スポーツセンター ローズアリーナ

## 5 対 象 者 平成14年4月2日から平成15年4月1日までに生まれた住民登録者及び転出者で島田市のはたちの集い(以下、「式典」という。)に参加を希望する人

## 6 対象者数 994人(令和4年4月4日時点)

学 区	令和5年	令和4年	増減
第一中学校区	187	186	1
第二中学校区	263	236	27
六合中学校区	178	158	20
旧北中学校区	43	54	△11
初倉中学校区	121	167	△46
金谷中学校区	175	197	△22
川根中学校区	27	34	△7
合 計	994	1032	△38

※令和4年出席率(全体) 72.4%

※今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、式典の規模や内容を変更しての実施を検討する。

※令和5年参加見込み 746人(994人×75%)

